

マイナンバーカードの取得促進に向けて

ーマイナンバーカードの取得理由等に関する分析ー (第4回ネット調査結果より)



【調査概要】

インターネットモニター2万人（就労者・日本標準産業分類中分類99業種×200人以上）に対し、マイナンバーカード取得状況等に関するアンケートを実施。（実施期間：令和4年1月25日（火）～2月4日（金））

※ なお、割合は小数点第2位で四捨五入し、小数点第1位まで示している。よって、「〇は1つだけ」などの質問であっても、端数が影響し、回答率の合計値が100.0%にならない場合がある。また、複数回答の設問では、回答率（%）は回答数「n=」に占める割合となっている。したがって、回答割合を全て合計しても100.0%にならない場合がある。

令和4年5月 デジタル庁

1. 取得促進策別にみたマイナンバーカードの取得状況

【結果概要】

企業や団体等が行う取得促進策ごとにマイナンバーカードの「取得した+取得申請中」の割合（以下、取得率）をみると、取組を行っている企業や団体等に所属している従業員の取得率は73.2%であり、全体の58.9%と比べて14.3ポイント高くなっている。一方、取組を行っていない場合の取得率は57.8%である。



取得促進策を実施することによりマイナンバーカードの取得への成果が出ることがうかがえる。

◆マイナンバーカードの取得状況 取得促進策別◆ ※内訳は複数回答可		n	取得した+ 取得申請中			取得していない	
				取得した	取得申請中		
全体		20,000	58.9%	56.9%	1.9%	41.2%	
取組状況	取組を行っている（計）		3,173	73.2%	69.5%	3.7%	26.8%
		（内訳）社内等でポスターの掲示を行っている	1,111	72.5%	68.9%	3.5%	27.5%
		（内訳）社員等に対してリーフレットの配布等を行っている	1,061	73.3%	69.1%	4.2%	26.7%
		（内訳）口頭で従業員に対する説明、取得の奨励等を行っている	1,134	76.7%	72.1%	4.6%	23.3%
		（内訳）一斉取得のため、市区町村による出張申請サービス等を利用している	344	81.7%	75.6%	6.1%	18.3%
		（内訳）その他の取組を行っている	739	73.7%	71.4%	2.3%	26.3%
	取組を行っていない		10,633	57.8%	56.3%	1.6%	42.2%
	わからない		6,194	53.2%	51.6%	1.6%	46.8%

2. マイナンバーカードの取得状況とカードの機能認知①

【結果概要】

マイナンバーカードの「取得した+取得申請中」では、「マイナポイントがもらえる」の認知率が86.3%、「健康保険証として使える」の認知率が79.3%、「コンビニで各種証明書を取得できる」が67.1%となっている。一方、取得していない場合の認知率は、「マイナポイントがもらえる」の認知率が74.2%、「健康保険証として使える」の認知率が69.4%、「コンビニで各種証明書が取得できる」の認知率が49.1%となっている。

➡ 取得促進の際には機能認知を高めることで、マイナンバーカードの取得促進にも寄与するものと考えられる。

◆マイナンバーカードの取得状況と機能認知◆

	マイナポイントが もらえる (%)	健康保険証とし て使える (%)	マイナポータルか ら、薬剤情報や 特定健診情報 等を閲覧できる (%)	アプリを利用して 新型コロナワクチ ンの接種証明書 (電子版) が 取得できる (%)	e-Taxから確定 申告がオンライン でできる (%)	行政手続がオン ラインでできる (%)	コンビニで、各種 証明書(住民 票の写し等)を 取得できる (%)	本人確認書類 (身分証明 書)としてオンラ イン上も含めて 使える (%)	その他 (%)	特にな い (%)
全体	81.3	75.3	14.5	23.3	35.1	31.6	59.7	47.3	0.6	8.9
取得した+取得申請中	86.3	79.3	17.3	26.5	41.5	35.6	67.1	52.8	0.7	4.6
取得した	86.5	79.5	17.2	26.4	41.8	35.6	67.5	53.0	0.7	4.6
取得申請中	81.9	73.8	19.4	27.0	32.2	38.0	54.7	46.1	1.0	5.0
取得していない	74.2	69.4	10.5	18.7	25.9	25.8	49.1	39.4	0.6	15.2

取得していないと比べて10ポイント以上差があるもの

取得した+取得申請中と比べて10ポイント以上差があるもの

2. マイナンバーカードの取得状況とカードの機能認知②

【結果概要】

なお、下位5業種のうち、一部については、マイナンバーカードの機能認知が全体的に平均以上であるにも関わらず、取得率が低いという結果も見られた。この業種については「申請方法が面倒だから」が40.4%と平均（31.4%）より9ポイント高く、申請自体が負担であることが見受けられた。



別添資料「申請支援のお願い」のとおり、個社においても申請支援が行えるよう、事務局においてマニュアルを作成したところ。（次項も参照）

		取得した+ 取得申請中 (%)	マイナポイント がもらえる (%)	健康保険証と して使える (%)	マイナポータル から、薬剤情報 や特定健診 情報等を閲覧 できる (%)	アプリを利用し て新型コロナウ クチンの接種証 明書（電子 版）が取得で きる (%)	e-Taxから確 定申告がオンラ インでできる (%)	行政手続がオ ンラインででき る (%)	コンビニで、各 種証明書（住 民票の写し 等）を取得で きる (%)	本人確認書類 （身分証明 書）としてオン ライン上も含め て使える (%)	その他 (%)	特にな い (%)
	全体	58.9	81.3	75.3	14.5	23.3	35.1	31.6	59.7	47.3	0.6	8.9
1位	国家公務	84.2	86.6	81.2	23.3	31.7	53.0	53.0	75.7	57.9	2.0	3.5
2位	郵便局	72.8	96.5	89.1	24.8	28.7	61.4	40.1	69.3	64.4	1.5	1.0
3位	地方公務	71.8	91.1	88.6	27.2	36.6	56.9	47.0	68.3	55.4	1.0	3.5
4位	保健衛生	67.4	85.9	76.1	30.4	32.6	51.1	41.3	60.9	58.7	0.0	5.4
5位	鉄道業	66.2	86.0	74.4	13.0	21.7	37.7	36.2	63.8	49.8	1.9	7.2
	全体	58.9	81.3	75.3	14.5	23.3	35.1	31.6	59.7	47.3	0.6	8.9
94位	機械等修理業	52.0	78.5	71.7	13.5	23.3	35.4	30.9	61.0	49.8	0.4	11.2
95位	林業	51.5	70.3	61.4	5.4	13.9	21.3	20.3	48.0	33.7	1.0	15.3
96位	設備工事業	51.5	76.2	74.8	11.4	20.3	30.2	31.2	65.3	48.0	0.5	9.9
97位	協同組織金融業	51.0	87.1	81.7	19.8	29.7	47.5	43.1	70.3	69.3	0.5	7.4
98位	自動車整備業	45.8	73.8	68.8	10.0	16.3	25.0	23.8	62.1	42.5	0.4	11.7

平均より高い数値のもの
平均より低い数値のもの

3. マイナンバーカードの未取得理由

【結果概要】

マイナンバーカードの未取得理由（マイナンバーカードの未取得者を対象）として「情報流出が怖いから」が35.2%、「申請方法が面倒だから」が31.4%、「マイナンバーカードにメリットを感じないから」が31.3%であった。

マイナンバー カードの 未取得理由 ※複数回答可	申請方法が わからないか ら (%)	申請方法が 面倒だから (%)	マイナンバー カードにメリッ トを感じない から (%)	情報流出が 怖いから (%)	その他 (%)	特にな い (%)
全体	6.1	31.4	31.3	35.2	5.5	26.9

① 情報流出が怖いから (35.2%)

➡ 配布資料同様に、広報資料には安全性に関する記述を行うことで理解促進を行うことが有効と考えられる。

② 申請方法が面倒だから (31.4%)

⑤ 申請方法がわからないから (6.1%)

➡ 引き続き出張申請をお願いいただくとともに、別添資料「申請支援のお願い」のとおり、個社においても申請支援が行えるよう、事務局においてマニュアルを作成したところ。

③ マイナンバーカードにメリットを感じないから (31.3%)

④ 特にな (26.9%)

➡ 令和4年3月28日より開始した公金受取口座登録をはじめ、マイナンバーカードの機能認知の機会となるよう要請文のひな形にマイナンバーカードの機能について記載したところ。

4. 申込促進策別にみた健康保険証利用申込状況

【結果概要】

企業や団体等が行う促進策ごとにマイナンバーカードの健康保険証利用申込の割合（以下、申込率）をみると、取組を行っている企業や団体等に所属している従業員の申込率は28.2%であり、全体の14.4%と比べて13.8ポイント高くなっている。一方、取組を行っていない場合の申込率は11.7%である。



取得促進策を実施することによりマイナンバーカードの取得への成果が出るのがうかがえる。

◆健康保険証利用申込状況と申込促進策別◆ ※内訳は複数回答可		n	利用申込をした	利用申込をしていない	わからない
全体		11388	14.4	75.2	10.4
取組状況	取組を行っている（計）	1878	28.2	66.3	5.5
	（内訳）社内等でポスターの掲示を行っている	527	39.7	56.0	4.4
	（内訳）社員等に対してリーフレットの配布等を行っている	641	34.6	62.6	2.8
	（内訳）口頭で従業員に対する説明、申込の奨励等を行っている	546	32.4	60.6	7.0
	（内訳）その他の取組を行っている	673	22.7	70.9	6.4
	取組を行っていない・わからない	9510	11.7	76.9	11.4